



米満正美先生 佐々木和彦先生 浅沼一好先生 猪又義男先生

平成 24 年 3 月に定年退職された先生方の最終講義

主陵會々報

発行所 岩手医科大学主陵会
〒020-8505盛岡市内丸19の1
Tel 019 (651) 5111 番
Fax 019 (624) 8380 番
URL http://www.keiryokai.gr.jp
題字 三田定則 先生書
発行人 石川 育成 明夫
編集人 酒井 務 殿
印刷所 山口北州印刷

4 月 号

目 次

| | |
|-------------------|----|
| 大学役員者人事 | 1 |
| 理事長就任・挨拶 理事長小川彰 | 2 |
| 平成二十三年卒業生名簿 | 3 |
| 講座等の再編 | 4 |
| 岩手医科大学総合移転整備事業 | 6 |
| 本学主催学会開催予定 | 7 |
| 主陵会学術振興会共同研究・成果要旨 | 8 |
| 主陵会代議員会・総会開催案内 | 11 |
| 主陵会常任幹事会・幹事会報告 | 12 |
| 主陵会支部だより | 14 |
| 医学部同窓会だより | 19 |
| 医学部同窓会評議員会・総会開催案内 | 19 |
| 歯学部同窓会だより | 23 |
| 歯学部同窓会評議員会・総会開催案内 | 23 |
| トビックス・FAXニュース | 28 |
| 会員だより | 40 |
| 大学人事・国試結果 | 45 |
| お祝い・ご逝去・編集後記 | 46 |

学校法人岩手医科大学・岩手医科大学役員者人事

理 事 長 小川 彰先生(新任)

(岩手医科大学 学長兼務) 小川 彰先生(再任)

学 長 小川 彰先生(再任)

医 学 部 長 小林 誠一郎先生(新任)

附 属 病 院 長 酒井 明夫先生(新任)

附 属 花 巻 温 泉 病 院 長 (任 期 一 年) 猪又 義男先生(再任)

学 生 副 部 長 小豆嶋 正典先生(再任)

附 属 病 院 副 院 長 佐藤 讓先生(再任)

(医学部内科学講座) 藤岡 知昭先生(再任)

(医学部泌尿器科学講座) 江原 茂先生(新任)

(医学部放射線医学講座) 岡林 均先生(再任)

(医学部心臓血管外科科学講座) 杉山 芳樹先生(新任)

(歯学部口腔顎顔面再建学講座) 以上平成二十四年四月一日付

会 員 逝 去

謹んで冥福を
お祈り申し上げます。

- 平成二十二年九月一〇日 寺西 正憲 殿
- 石川県金沢市有松一六一一九
- 平成二十四年一月二三日 富澤 直道 殿
- 宮城県仙台市太白区八木山南一四一七
- 平成二十四年一月一四日 佐藤小太郎 殿
- 岩手県盛岡市津志田一五一一二八
- 平成二十三年一月二六日 中村 亮 殿
- 専一六 岩手県盛岡市北松園四一三三四
- 専一六 岩手県盛岡市北松園四一三三四
- 平成二十三年一月二八日 鈴木祐八郎 殿
- 専二〇 秋田県由利本荘市石脇字山ノ神二一二二五
- 平成二十四年二月一日 小西 一 殿
- 岩手県盛岡市上堂一六一一三
- 平成二十三年六月一三日 白沢 實 殿
- 群馬県館林市緑町一二二一五
- 平成二十四年二月四日 近藤 勝雄 殿
- 岩手県下閉伊郡山田町川向町七一二七
- 平成二十四年一月七日 三浦 正彦 殿
- 岩手県盛岡市愛宕町一八一四九
- 平成二十三年一月二二日 関 久男 殿
- 岩手県盛岡市中央通三一四一一九
- 平成二十三年 高野 満夫 殿
- 医一六 宮城県仙台市青葉区一番町二六一一四〇一
- 平成二十三年一月一〇日 岡田 弘 殿
- 医二三 岩手県盛岡市山岸三二二四一六
- 平成二十四年一月二七日 萬谷 嘉明 殿
- 医二六 千葉県八街市榎戸九四二二二
- 平成二十四年三月二日 村井 和幸 殿
- 医二七 岩手県盛岡市北松園四一三三四
- 平成二十四年三月三日 須藤 晃司 殿
- 医三三 青森県弘前市寒沢町五一二
- 平成二十三年九月八日 水口 博 殿
- 歯三 北海道函館市大川町二二二三
- 平成二十三年一月二七日 大倉 卓治 殿
- 他五八 岡山県岡山市中区門田屋敷一三二二
- 平成二十四年二月二三日 若生 宏 殿
- 他五八 神奈川県横浜市青葉区美しが丘四一四一一九
- 平成二十四年三月一七日 亀田 務 殿
- 他六六 岩手県盛岡市月が丘一四一一二

お 祝 い

左記の方々には表彰を受けられました。お祝い申し上げます。

- 文部科学大臣表彰 専一八 小泉 士郎 殿
- 岩手県知事表彰 岩手県知事表彰 高橋 孝 殿
- 厚生労働大臣表彰 医一〇 利部 輝雄 殿
- 読売新聞社医療功労賞 医一一 伊東 宗行 殿
- 岩手県知事表彰 岩手県知事表彰 佐々木 顕司 殿
- 岩手県知事表彰 岩手県知事表彰 菅野 千治 殿
- 岩手県知事表彰 岩手県知事表彰 近藤 駿 殿
- 岩手県知事表彰 岩手県知事表彰 齋藤 政孝 殿
- 第四回万国外国科学会最優秀発表賞 医四八 高橋 正浩 殿

編 集 後 記

岩手の寒さも三月になり少しだけゆるんできたように思いますが、東日本大震災から一年の三月十一日は県内だけでなく国内、海外で犠牲者を追悼し、復興を祈念する集会が開かれました。あらためて、自然災害の恐ろしさを痛感するとともに、日頃からの防災意識の大切さを再認識した一日でした。

本号は大学人事をはじめ、主陵会学術振興会共同研究・成果報告など多くの皆様のご協力により盛り沢山な内容で発行することができました。医学部・歯学部基礎講座矢巾キャンパス移転から一年が経過し、薬学部が完成年度を迎えました。医・歯・薬学部の学生が一緒に学ぶ環境では教育のみならず、様々な研究成果が得られております。

主陵会広報局といたしましても、FAXニュースや会報を通じて会員の皆様にタイムリーな話題をお伝えできるように心がけて参ります。今後ともご指導よろしくお願ひします。(中居賢司、小豆嶋正典、松浦 誠)



理事長就任ご挨拶

学校法人 岩手医科大学

理事長 小川 彰

この度、大堀勉前理事長の後を受けて、学校法人岩手医科大学理事長を拝命しました。責任の重大さに身が細る思いです。

二期目の学長に選任されたばかりですので、当面は理事長と学長の二足のわらじを履く事になります。本学は三、〇〇〇名近い教職員と二、〇〇〇名を超える学生を擁する大組織であり、その運営に当たって私個人の力は微力です。主陵会の皆様のご支援、お力添えをお願いする次第です。

さて、本学は、総合移転整備計画の真ただ中にあります。そこに、昨年三・一一東日本大震災津波が起きました。岩手県の沿岸被災地の復興は一年たった今なお十分に進んでいるとは言えない状況です。この大災害によって、本学の総合移転整備計画も大きな変更を余儀なくされています。未だ平時ではなく動乱の時期が続いていると言って良いでしょう。

今年度からドクターヘリの運用が開始されます。更に、災害対策の一環として、災害医学講座、災害地域精神医学講座を新設しました。そして、完全免震で独自の非常用発電装置をそなえ、全県の医療データを一括管理できる災害時地域医療支援センター機能をもちマルチメディア教育研究棟建築に着手します。一年後には矢巾に東講義実習棟と同規模の建物が完成し運用を開始します。全国の災害医療のモデルを目指しています。

また、来年には薬学部が初めての卒業生を出し完成年度を迎えます。大学院も整備しなければなりません。そして、いよいよ総合移転整備計画の仕上げとも言えるべき附属病院本院移転、内丸メディカルセンターの整備を開始しなければなりません。今後皆様のご意見を拝聴しながら進めて参りますが、小児、周産期救急を含む全県の救急医療の中心としての統合医療セ

ンター機能を含む入院、手術の高度医療機能有する一、〇〇〇床規模の矢巾本院を新築します。また、内丸地区を再開発し、がん外来化学・放射線療法や高度歯科医療、高度診断機能有する一〇〇床規模の高規格の外來中心の内丸メディカルセンターを整備します。運用開始は平成三〇年を目標としていますので、待ったなしの大事業がスタートします。

さらに並行して、大災害の復興のため不足している医療関連のコ・メディカルの人材育成を通じ雇用と地域の需要創出に寄与する必要があります。最後は、今はまさに大学の存亡をかけた有事の時期、母校岩手医科大学の更なる発展のためご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。挨拶といたします。

〈大学人事〉

医学部

●一月一日付(昇任) 永田 博文

●一月一日付(所屬異動) 伊藤 智範

●二月一日付(任命) 高橋 智
医学部災害医学講座(特命教授)

●三月三十一日付(定年退職) 佐々木和彦
生理学講座神経生理学分野(教授)

●三月三十一日付(選定定年) 浅沼 一好
産婦人科学講座(特任准教授)

●三月三十一日付(定年退職) 米満 正美
口腔保健育成学講座口腔保健学分野(教授)

●三月三十一日付(定年退職) 石関 清人
解剖学講座発生生物・再生医学分野(准教授)

●三月三十一日付(定年退職) 中野 好
外国語学科英語分野(准教授)

医師・歯科医師国家試験結果

第105回歯科医師国家試験結果

| 合格率(%) | 新卒 | 既卒 | 全体 |
|--------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 本学 | (41/53名) 77.4% (昨年64.8%) | (41/88名) 46.6% (昨年37.7%) | (82/141名) 58.2% (昨年52.3%) |
| 私立 | 78.4% (昨年78.5%) | 47.3% (昨年44.9%) | 67.3% (昨年66.6%) |
| 全国 | 81.4% (昨年81.8%) | 47.5% (昨年46.2%) | 71.1% (昨年71.0%) |

第106回医師国家試験結果

| 合格率(%) | 新卒 | 既卒 | 全体 |
|--------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 本学 | (65/73名) 89.0% (昨年89.3%) | (10/18名) 55.6% (昨年47.6%) | (75/91名) 82.4% (昨年81.0%) |
| 私立 | 93.5% (昨年91.5%) | 66.9% (昨年63.2%) | 90.2% (昨年88.0%) |
| 全国 | 93.9% (昨年92.6%) | 60.0% (昨年60.2%) | 90.2% (昨年89.3%) |

茶道部創部六十周年記念行事の御案内

本学校友会茶道部は、今年で創部六〇周年を迎えることとなりました。これまで皆さまから賜りましたご指導ご支援に厚く感謝申し上げますとともに、六〇周年を祝して、六月二日(土)、三日(日)に記念行事を企画しております。皆さまのご参加をお待ち申し上げて御案内と致します。

記

講演会
日時：六月二日(土) 午後五時
場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
講師：江戸千家家元 川上宗雪先生
茶会
日時：六月三日(日) 午前九時三〇分から午後三時
場所：盛岡市中央公民館

校友会茶道部

学校法人 岩手医科大学 事業法人 株式会社こずかたサービス

株式会社こずかたサービスは、学校法人岩手医科大学の教育・研究・医療の発展向上をサポートするために学校法人岩手医科大学が100%出資して設立された会社です。

- ◆業務内容◆
- ◎委託業務
- ◎派遣業務
- ◎自動販売機運営
- ◎売店運営
- ◎生損保代理店
- ◎駐車場管理業務
- ...etc

株式会社こずかたサービスは、岩手医科大学の皆様と共に歩みます。

〒020-0015 盛岡市本町通3-16-1(本町キャンパス内) 学校法人 岩手医科大学 事業法人 株式会社こずかたサービス
TEL:019-605-8188 FAX:019-605-8189 E-Mail:info@kozukata-sv.jp URL:http://www.kozukata-sv.jp

歯学部 の 講座再編（臨床系）について

平成24年4月1日から歯学部臨床系講座が下記のとおり再編されました。

（再編後）

| | |
|--------------|-----------|
| 歯科保存学講座 | う蝕治療学分野 |
| | 歯周療法学分野 |
| 補綴・インプラント学講座 | |
| 口腔顎顔面再建学講座 | 口腔外科学分野 |
| | 歯科麻酔学分野 |
| | 歯科放射線学分野 |
| 口腔保健育成学講座 | 歯科矯正学分野 |
| | 小児歯科学分野 |
| | 障害者歯科学分野 |
| 口腔医学講座 | 関連医学分野 |
| | 歯科医学教育学分野 |
| | 予防歯科学分野 |



（再編前）

| | |
|-----------|---------------------|
| 口腔機能保存学講座 | 歯周・歯内治療学分野 |
| 歯科補綴学講座 | 有床義歯補綴学分野 |
| | 冠橋義歯補綴学分野 |
| | 口腔インプラント学分野 |
| 口腔外科学講座 | 顎口腔外科学分野 |
| | 歯科口腔外科学分野 |
| | 歯科麻酔学分野 |
| 口腔保健育成学講座 | 口腔保健学分野 |
| | 歯科矯正学分野 |
| | 小児歯科学分野 |
| 総合歯科学講座 | 総合歯科教育学 ・保存修復学分野 |
| | 歯科放射線学分野 |
| | 障害者歯科学分野 |
| | 歯科内科学分野 |

（主な変更点）

- ・「有床義歯補綴学分野」、「冠橋義歯補綴学分野」、「口腔インプラント学分野」を統合し、講座名を「補綴・インプラント学講座」とした。
- ・「顎口腔外科学分野」と「歯科口腔外科学分野」を統合し、「口腔外科学分野」とした。
- ・「歯周・歯内治療学分野」、「総合歯科教育学・保存修復学分野」を各々分割し、歯内治療学と保存修復学を統合して「う蝕治療学分野」とし、また、歯周治療学と総合歯科教育学を独立させ、「歯周療法学分野」、「歯科医学教育学分野」とした。
- ・「口腔保健学分野」を「予防歯科学分野」、「歯科内科学分野」を「関連医学分野」に名称を変更した。
- ・その他、講座名の変更、分野の再編成を行った。

歯科医療センター診療科再編について

平成24年4月1日から歯科医療センター診療科が下記のとおり再編されました。

| (診療科再編後) | | 専門外来 | (診療科再編前) | | 専門外来 |
|-----------------------|-----------|---|----------|-----------|---------------------|
| 歯 科 診 療 科 | 口腔総合診療科 | 初診外来 先進総合歯科 歯科ドック | ← | 総合歯科 | 歯科ドック |
| | 高度先進保存科 | 歯周病外来 むし歯・根の治療外来 口腔ケア外来 口臭外来 審美歯科外来 | | 保存科 | |
| | 高度先進補綴科 | 義歯外来 口腔リハビリ外来 顎顔面補綴外来 | | 予防歯科 | 口臭外来 |
| | 口腔インプラント科 | スポーツ歯科外来 | | 補綴科 | 口腔リハビリ外来 顎顔面補綴外来 |
| | 口腔外科 | 顎関節症・ 口腔顔面痛外来 | | 口腔インプラント科 | スポーツ歯科外来 |
| | 歯科麻酔科 | 顎関節症・ 口腔顔面痛外来 | | 口腔外科 | |
| | 矯正歯科 | いびき・ 歯ぎしり外来 | | 歯科麻酔科 | |
| | 小児歯科 | | | 矯正歯科 | いびき・ 歯ぎしり外来 |
| | 歯科放射線科 | | | 小児歯科 | |
| | 障がい者歯科 | | | 歯科放射線科 | |
| | | | 障がい者歯科 | | |

(主な変更点)

- ・総合歯科を口腔総合診療科とする。
- ・保存科・予防歯科・補綴科を統合して高度先進保存科、高度先進補綴科とする。
- ・口腔ケア外来を新設する。
- ・顎関節症・口腔顔面痛外来を新設する。